

網走管内考古学文献目録V

(昭和56年～昭和60年)

菅野友世

093 網走市潮見4丁目 農林水産省北海道食糧事務所網走支所

凡 例

1. この文献目録は年代別に編集した。
2. ここに集録した文献は、昭和56年から昭和60年までの5年間に発表された網走支庁管内における考古学に関係するものである。
3. 文献に掲載されている内容が、部分的に網走支庁管内に関係するものについても集録の対象とした。
4. 文献の内容は、考古学関係を中心としたが、アイヌ関係のものでも考古学に関連するものを集録した。
5. 記載事項は、文献名・編著者名・掲載誌巻号の順である。
6. 先に第Ⅰ集、第Ⅱ集を年代別・編著者別に編集し自費で出版した。その後第Ⅲ集、第Ⅳ集を年代別で「北見郷土博物館紀要」(第6集、第11集)に掲載した。
今回から「知床博物館研究報告」(第13集)に掲載させていただくことにした。
7. ここに集録できたものは、すべてでなく多くの不備と脱落がある。今後できる限り調査し、次の編集において集録し補充につとめたいので、ご教示、ご指摘をお願いいたします。

昭和56年(1981)

(2月)

北方郷土・民族誌2 **米村喜男衛** 北海道出版企画センター:295P

紋別市内発掘調査遺跡概報(1) **因幡勝雄**編
紋別郷土史研究会会報39:2-8

遺跡発掘に参加して **氏家 耕** モヨロ2:2

撥文人の生活 **鈴木 功** モヨロ2:3-5

美岬第一遺跡発掘に参加して **網走南ヶ丘高校郷土研究クラブ** モヨロ2:6-7

遺跡見学に参加して **氏家フミ子** モヨロ2:10

涛沸湖岸の遺跡めぐりに参加して **支倉比沙子**
モヨロ2:12

縄文土器と私 **鳥海裕次** 博物館のひろば9:3

米村喜男衛さんの逝去を悼む **北構保男** 北海道新聞(夕刊)21日

(3月)

日出-4・5遺跡 **橘爪 実** 訓子府町教育委員会:52P

米村喜男衛先生を悼む **大場利夫** 北海道考古学17:1

米村喜男衛先生を偲ぶ **北構保男** 北海道考古学17:1-2

わが師父米村喜男衛先生 **中村 齊** 北海道考古学17:2-4

米村先生を偲ぶ **石附喜三男** 北海道考古学17:4
米村喜男衛さんを悼んで **竹田輝雄** 北海道の文化44:2-3

北見市広郷・開成遺跡発掘調査報告書 **久保勝範・太田敏量・菅野友世** 北見市:本文・図版98P

斜里町文化財調査報告Ⅰ—須藤遺跡・内藤遺跡発掘調査報告書—**金盛典夫・村田良介・松田美砂子** 斜里町教育委員会:本文・写真図版266P

須藤遺跡出土の人骨 **高山 博** 斜里町文化財調査報告Ⅰ:171-172

須藤遺跡出土の動物遺存体 **西本豊弘** 斜里町文化財調査報告Ⅰ:173-176

美幌町遺跡分布調査報告書(第2次) **米村哲英**
美幌町教育委員会:本文14P 図版11

紋別市コムケ湖岸紋別農協牧場遺跡発掘調査概要
小柳正夫 もうべっと12:1-11

北海道紋別市コムケ湖岸紋別農協牧場遺跡の黒曜石水と層年代 **勝井義雄・根本周太郎** もう

べつと12:12-14

米村喜男衛氏年譜 氏家 耕編 モヨロ3:3-13
故米村先生をしのんで(座談会) 福木昭夫(司
会) モヨロ3:14-17

米村先生を悼んで 氏家 耕 モヨロ3:18

父の死に想う 米村哲英 モヨロ3:19-20

記憶の扉—米村先生の思い出 中村 齊 モヨ
ロ3:20-23

米村喜男衛先生を偲ぶ 北構保男 モヨロ3:23
-25

歴史の散歩道⑩—唯一の残存遺跡— 鈴木三郎
広報きたみ274:12

網走管内考古学文献目録Ⅳ(昭和51-55年) 菅
野友世編 北見郷土博物館紀要11:29-45

(4月)

網走篇 宇田川洋編 河野広道ノート(考古篇1)
北海道出版企画センター:88-198

付篇・斜里町出土の遺物 宇田川洋編 河野広道
ノート(考古篇1)北海道出版企画センター
:234-239 243-253

縄文晩朝の土器—北海道— 林 謙作 縄文土
器大成4. 晩期 講談社:137-139

遺跡・図版解説 沢 四郎 縄文土器大成4・晩
期 講談社:165-167

北海道吉田遺跡 加藤晋平・畑 宏明・鶴丸俊明
日本考古学年報21・22・23:21-22

北陽遺跡 大井晴男 日本考古学年報21・22・23:143

本沢遺跡 大井晴男 日本考古学年報21・22・23:143

栄浦第二遺跡 藤本 強 日本考古学年報21・
22・23:144-145

栄浦第二遺跡11・12号竪穴 藤本 強 日本考古
学年報21・22・23:145

広瀬遺跡 宇田川洋 日本考古学年報21・22・23:145

岐阜遺跡群・常呂竪穴群(測量) 藤本 強 日
本考古学年報21・22・23:145

栄浦第二遺跡13号竪穴'69B・C地点 藤本 強
日本考古学年報21・22・23:145

大島竪穴群ほか(測量) 藤本 強 日本考古学
年報21・22・23:145

常呂町周辺一般調査 藤本 強 日本考古学年報
21・22・23:145

(5月)

1980年の考古学界の動向—北海道 野村 崇
考古学ジャーナル190:94-100

(6月)

北方郷土・民族誌1 米村喜男衛 北海道出版企
画センター:288P

北方圏民族文化を集大成—道立「博物館」網走
にぜひ 鈴木 功 北海道新聞(夕刊)13日

(7月)

オホーツク文化考古資料 網走市立郷土博物館編
収蔵民族資料目録(ダイジェスト版):81-99

北海道 藤本 強 縄文土器大成2・中期 講談
社:138-140

遺跡・図版解説 藤本 強 縄文土器大成2・中
期 講談社:174-175

オホーツク人の文化(図版解説) 藤本英夫 編
日本の博物館11—北方の文化(北海道の博
物館) 講談社:22-24

櫛目文土器の発見 武田政治 モヨロ4:3-6

北方圏民族文化博物館構想 網走市 モヨロ4:8-19

米村喜男衛先生を偲んで 岡村 勲 モヨロ4:20-21

故米村先生に 小笠原 勇 モヨロ4:21-22

(8月)

網走地方の伝承 宇田川洋 アイヌ伝承と砦 北
海道出版企画センター:183-213

網走大曲洞窟遺跡 米村哲英 北海道大百科事典
上 北海道新聞社:77

興部豊野竪穴住居址跡 因幡勝雄 北海道大百科
事典上 北海道新聞社:300

オホーツク文化 大場利夫 北海道大百科事典上
北海道新聞社:337

オムサロ台地竪穴群 因幡勝雄 北海道大百科事
典上 北海道新聞社:338

貝塚 米村哲英 北海道大百科事典上 北海道新
聞社:363-365

桂ヶ岡砦跡 米村哲英 北海道大百科事典上 北
海道新聞社:404

シブノツナイ竪穴住居跡 因幡勝雄 北海道大百
科事典上 北海道新聞社:823

斜里朱円環状土籬 金盛典夫 北海道大百科事典
上 北海道新聞社:850

斜里朱円竪穴住居跡群 金盛典夫 北海道大百科
事典上 北海道新聞社:850-851

白滝遺跡 千葉英一 北海道大百科事典上 北海
道新聞社:907-908

白滝団体研究会 吉崎昌一 北海道大百科事典上
北海道新聞社:908

東京大学文学部附属常呂資料陳列館 藤本 強

北海道大百科事典下 北海道新聞社：170

遠間コレクション 遠間健爾 北海道大百科事典
下 北海道新聞社：182

常呂遺跡 千葉英一 北海道大百科事典下 北海
道新聞社：207

常呂パターン 畑 宏明 北海道大百科事典下
北海道新聞社：208

女満別豊里遺跡 大場利夫 北海道大百科事典下
北海道新聞社：795

最寄貝塚 米村哲英 北海道大百科事典下 北海
道新聞社：809

常呂遺跡・湧別技法 千葉英一 北海道大百科事
典下 北海道新聞社：207. 849-850

(9 月)

常呂町の堅穴 宇田川洋校註 河野常吉ノート
(考古篇1) 北海道出版企画センター：100

北見国網走の堅穴実見録 宇田川洋校註 河野常
吉ノート(考古篇1) 北海道出版企画セン
ター：105

北見国堅穴 宇田川洋校註 河野常吉ノート(考
古篇1) 北海道出版企画センター：105-106

網走町背後丘上の「チャシ」 宇田川洋校註 河
野常吉ノート(考古篇1) 北海道出版企画
センター：254

(10 月)

縄文後期の土器—北海道— 森田知忠 縄文土
器大成3・後期 講談社：136-138

図版解説 森田知忠 縄文土器大成3・後期 講
談社：169-171

(11 月)

中期の土器—北海道道東部の土器 豊原照司
縄文文化の研究4 雄山閣：21-31

晩期の土器—北海道道東部の土器 鷹野光行
縄文文化の研究4 雄山閣：207-215

美岬第2遺跡発掘に参加して 榎 秀之・結城和
弘・苫米地孝二・津田好二・武田政治・結城
貴久・鈴木 誠 モヨロ5：5-7

坂を登る「米村喜男衛先生の思い出」 福木昭夫
モヨロ5：10

(12 月)

歴史編—原始・古代 加藤晋平・藤本 強・宇
田川洋・鶴丸俊明・久保勝範 北見市史上：
205-570

紋別地方におけるチャシ—研究ノート— 佐藤
和利 紋別郷土史研究会会報40：8-11

第二回史跡見学会に参加して 伊藤京子・青島未
緒・木谷満枝・羽田野敦子・木谷嘉枝・里見
貴史 モヨロ6：10-13

昭和 57 年 (1982)

(1 月)

北海道東北部 澤 四郎 縄文土器大成1—早期・
前期— 講談社：125-127

図版解説 西 幸隆 縄文土器大成1—早期・
前期— 講談社：160-161

図版解説 林 謙作 縄文土器大成1—早期・
前期— 講談社：161

(3 月)

常呂川流域の細石刃 藤本 強 北海道考古学18
：1-21

遺跡・遺跡群の型式論的处理について—オホー
ツク文化の場合— 大井晴男 北海道考古
学18：55-81

縄文土器文化研究のあゆみ 菅野友世 北海道考
古学18：83-92

二ツ岩 野村 崇・平川善祥・山田悟郎・小林

幸雄・米村哲英・和田英昭・門崎充昭・三野
紀雄 北海道開拓記念館研究報告7：本文・
英文130P. 図版50

北見市南丘B遺跡発掘調査報告特輯 久保勝範・
太田敏量・宮 宏明 北見郷土博物館紀要12
：本文・写真図版52P

北見市開成6遺跡発掘調査報告書—付開成4遺
跡第1次調査概報— 久保勝範・太田敏
量・宮 宏明・山田悟郎 北見市：本文・写
真図版59P

北海道紋別市緊急発掘調査報告 柳沢遺跡(2)
佐藤和利 紋別市教育委員会：本文・写真図
版95P

紋別市チカブノツ遺跡発掘調査 道都大学考古
研究会 もうべっと13：1-10

紋別郡雄武町北幌内遺跡採集の縄文晩期の遺物

- 佐藤和利・宮 宏明 もうべっと13：33-42
 紋別市の埋蔵文化財 紋別市立郷土博物館 もうべっと13：43-48
 尾河台地遺跡 — 昭和56年度発掘調査概報 — 金盛典夫 斜里町教育委員会：本文・写真図版14P
 岐阜第二遺跡 — 1981年度 — 藤本 強・宇田川洋・武田 修 常呂町：本文142P・英文7P・図版32
 服部台2遺跡・近藤台1遺跡 米村哲英・小栗法・韶・千葉英一・畑 宏明 白滝村教育委員会：本文50P・図版13
 オホーツク文化のなぞをさぐる 米村哲英 モヨロ7：6
 (4 月)
 広瀬遺跡 加藤晋平・菊地徹夫・宇田川洋・佐藤隆広 常呂川流域史研究会：本文19P・英文3P・図版・写真10
 (5 月)
 北海道の統縄文文化 澤 四郎 縄文土器大成5・統縄文 講談社：114-118
 道東の統縄文土器 宇田川洋 縄文土器大成5・統縄文 講談社：124-126
 後北式土器 大沼忠春 縄文土器大成5・統縄文 講談社：127-129
 遺跡・図版解説 宇田川洋 縄文土器大成5・統縄文 講談社：166-168
 図版解説 澤 四郎 縄文土器大成5・統縄文 講談社：167
 遺跡・図版解説 大沼忠春 縄文土器大成5・統縄文 講談社：168-169
 (6 月)
 オホーツク文化のなぞをさぐる 米村哲英 モヨロ8：6-9
 網走湖東岸の遺跡分布調査'81年度調査概報 網走郷土博物館友の会 歴史・考古部会 モヨロ8：10-11
 (7 月)
 女満別新空港用地内の埋蔵文化財問題について 木村英明 北海道考古学だより14：3
 (8 月)
 擦文文化 藤本 強 歴史新書36 教育社：235P
 知床岬およびオケッチウシ地区の遺跡 金盛典夫 知床博物館研究報告4：79-82
 デウエンチャシについて 因幡勝雄 とっかり2：5-6
 (9 月)
 北海道モヨロ貝塚の発掘 斉藤 忠 年表でみる日本の発掘・発見史②昭和篇 NHKブックス：90-91
 友の会の活動をふりかえって — 歴史・考古部会 — 鈴木 功 モヨロ9：4
 ピットカリ・チャシ発表報告 武田政治 モヨロ9：6-8
 北海道の先史文化 大場利夫 みやま書房：221P
 (11 月)
 統縄文文化概論 藤本 強 縄文文化の研究6 雄山閣：10-20
 統縄文文化 — 住居 — 宇田川洋 縄文文化の研究6 雄山閣：21-34
 統縄文文化 — 北見地方の土器 金盛典夫 縄文文化の研究6 雄山閣：103-114
 オホーツク式土器 野村 崇 とどまつ6 (表紙写真の説明)
 (12 月)
 オホーツク文化の諸問題 — その研究史的回顧 — 大井晴男 シンポジウム オホーツク文化の諸問題 学生社：9-40
 オホーツク文化の起源と周辺諸文化との関係〈報告〉エル・エス・ワシリエフスキー・菊地徹夫 シンポジウム オホーツク文化の諸問題 学生社：42-69
 オホーツク文化の展開と地域性〈報告〉前田 潮・天野哲也 シンポジウム オホーツク文化の諸問題 学生社：70-105
 オホーツク文化の社会構造〈報告〉大井晴男・大塚和義 シンポジウム オホーツク文化の諸問題 学生社：106-151
 オホーツク文化と擦文文化・アイヌ文化との関係〈報告〉菊地徹夫・石附喜三男 シンポジウム オホーツク文化の諸問題 学生社：152-188
 総括討論 — 特にオホーツク文化の荷い手について — 大井晴男編 シンポジウム オホーツク文化の諸問題 学生社：189-211
 オホーツク文化関係文献目録 大井晴男編 シンポジウム オホーツク文化の諸問題 学生社：218-226

昭和 58 年 (1983)

(1 月)

北方文化を考えるシンポジウムから — オホーツク文化とその周辺 — 岡田宏明・飯田勝幸・辻井達一・吉崎昌一・黒田信一郎・北川芳男・米村哲英 北方圏42: 34-37

擦文文化研究の現状と課題 菊地徹夫 考古学ジャーナル213: 2-3

擦文社会の木製品の位置づけ 宇田川洋 考古学ジャーナル213: 4-7

オホーツク海沿岸における擦文文化 佐藤隆広 考古学ジャーナル213: 8-11

クルミ圧痕のある土器 佐藤和利 紋別郷土史研究会会報42: 4-5

アイヌのキテについて 因幡勝雄 とっかり3: 2-3

(2 月)

北の信仰 — 考古学よりみた宗教史 — 宇田川洋 季刊考古学2: 41-42

(3 月)

黒曜石製石器の使用痕について — 北海道北見市中本遺跡出土のエンド・スクレイパー — 加藤晋平・岡崎里美 北方科学調査報告4: 71-80

北海道における先土器時代終末の様相 米村 衛 駿史学58: 25-45

押型文土器管見 — 北海道北東部に分布する回転押型平底土器について — 宮 宏明 考古学研究29・4: 83-103

網走市能取西岸遺跡 右代啓視・西本豊弘 北海道考古学19: 143-150

開成4遺跡 久保勝範・太田敏量・宮 宏明・森秀之 北見市: 本文・写真図版200P. 付図3 「北大式土器」研究史抄 石川直章 開成4遺跡: 167-175

開成4遺跡出土の動物遺存体 西本豊弘 開成4遺跡: 176-180

開成4遺跡出土の植物遺体 矢野牧夫 開成4遺跡: 181-183

Dep-7 出土の木質遺物の樹種同定 三野紀雄 開成4遺跡: 184-185

開成4遺跡周辺の古植生について 山田悟郎 開成4遺跡: 186-193

開成4遺跡の放射性炭素年代測定結果 木越邦彦

開成4遺跡: 194

開成4遺跡の黒曜石石片の水和層年代 近堂祐弘 開成4遺跡: 195-197

吉井沢遺跡発掘調査報告 大場利夫・久保勝範・宮 宏明 北見郷土博物館紀要13: 1-37

吉井沢遺跡の黒曜石石片の水和層年代 近堂祐弘 吉井沢遺跡発掘調査報告、北見郷土博物館紀要13: 23-26

観音山遺跡の発掘調査とその出土遺物 大場利夫・久保勝範・宮 宏明 北見郷土博物館紀要13: 38-84

観音山遺跡出土の黒曜石石片の水和層年代 近堂祐弘 観音山遺跡の発掘調査とその出土遺物、北見郷土博物館紀要13: 70-72

開成1遺跡出土のモコト式土器について 宮 宏明 北見郷土博物館紀要13: 85-90

市川II遺跡 1982年度第1次発掘調査概報 米村哲英 湧別町教育委員会: 本文6P. 図版5 栄浦地区遺跡詳細分布調査報告書 武田 修 常呂町: 本文・図版18P.

紋別北高考古学クラブ発掘調査活動史 佐藤和利 もうべっと14: 9-16

考古学資料からみた道東の歴史のあらまし 藤本 強 モヨロ11: 2-3

モヨロ思慕 阿部さよ子 モヨロ11: 10-11

(4 月)

先土器(旧石器)時代遺跡名・文献 — 北海道 — 加藤晋平・松本美枝子 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房: 2-3、35-36

縄文時代早期主要土器出土遺跡 — 北海道 — 文献 宇田川洋 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房: 69-75

押型文系土器出土遺跡 — 北海道 — 文献 信藤祐仁 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房: 107、130

繊維尖底土器群・円筒下層式系・シュブノツナイ式系・尖底押型文土器・平底押型文土器出土遺跡 — 北海道 — 文献 宇田川洋 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房: 141-144

円筒上層・北筒・余市・モコト系土器出土遺跡

- 北海道・文献 **豊原照司** 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房：197-202
- 縄文時代後期主要遺跡 — 北海道 — 文献 **鷹野光行** 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房：238-241
- 大洞式・幣舞式・緑ヶ岡式土器出土遺跡 — 北海道 — 文献 **宇田川洋** 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房：279-282
- 貝塚 — 北海道 — 文献 **宇田川洋** 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房：337-339
- 土偶 — 北海道 — **植木 弘** 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房：381
- 主要堅果類出土遺跡 — 北海道 — **渡辺 誠** 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房：415
- 漁撈関係出土遺跡・海獣出土遺跡 — 北海道 — **渡辺 誠** 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房：420
- 回転式離頭銚出土遺跡 — 北海道 — **渡辺 誠** 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房：421
- 北海道・東北北半の続縄文文化遺跡 — 北海道 — 文献 **宇田川洋** 考古遺跡遺物地名表 日本歴史地図原始・古代編別巻 柏書房：433-435
- (5 月)
- 網走市に実在する臨海性チャシ「右座プラン」について **戸部千春** 北海道チャシ学会会報13：53-56
- (6 月)
- 斜里町文化財調査報告Ⅱ— 尾河台地遺跡発掘調査報告書 — **金盛典夫・村田良介・松田美砂子・葛西智義** 斜里町教育委員会：本文・写真図版455P.
- 尾河台地遺跡出土の人骨 **高山 博** 尾河台地遺跡発掘調査報告書：249-250
- 尾河台地遺跡出土の動物遺存体 **西本豊弘** 尾河台地遺跡発掘調査報告書：251-252
- 石斧の石材産地およびベニガラ生成について **合地信生** 尾河台地遺跡発掘調査報告書：253-257
- 網走市ピラウツルオマナイチャシの分析例 **戸部千春** モヨロ12：8-13
- (8 月)
- 発掘された北の文化 — 続縄文・擦文・オホーツク文化 — **野村 崇・山田悟郎・平川善祥・三野紀雄・小林幸雄** 北海道開拓記念館(23回特別展目録)：32P
- 尾河台地遺跡の発掘 — よみがえる古代文化 — **金盛典夫** 博物館のひろば19：1-3
- 発掘された北の文化〈上〉 続縄文 **野村 崇** 北海道新聞 23日付夕刊
- 発掘された北の文化〈中〉 擦文 **山田悟郎** 北海道新聞 24日付夕刊
- 発掘された北の文化〈下〉 オホーツク **平川善祥** 北海道新聞 25日付夕刊
- (9 月)
- 大曲洞窟 **石附喜三男** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：41-42
- 置戸遺跡 **山田晃弘** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：43
- オホーツク文化 **石附喜三男** 日本考古学小辞典：46-47
- 擦文文化 **石附喜三男** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：131-132
- 白滝遺跡 **山田晃弘** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：162
- 続縄文土器 **石附喜三男** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：196
- タチカルシュナイ遺跡 **山田晃弘** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：204
- 常呂遺跡群 **中山清隆** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：235
- モヨロ貝塚 **石附喜三男** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：311
- 湧別技法 **山田晃弘** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：320
- 擦文土器編年表 **石附喜三男** 日本考古学小辞典 ニュー・サイエンス社：364
- (11 月)
- 遠軽町先史資料館収蔵品目録 第1集 **加藤晋平** 編 遠軽町教育委員会：58P.
- 白滝遺跡 **乳井洋一** 日本の遺跡発掘物語1(旧石器時代) 社会思想社：10-34

カヌーによる知床半島北岸遺跡調査 **山田俊幸**
知床博物館研究報告5:109-112
(12月)
北海道白滝遺跡群 **米村 衛** 探訪先土器の遺跡
有斐閣:30-38

北海道置戸安住遺跡 **米村 衛** 探訪先土器の遺跡
有斐閣:39-43
北海道常呂川中流域の遺跡群 **鶴丸俊明** 探訪先
土器の遺跡 有斐閣:62-70

昭和59年(1984)

(1月)
紋別文献目録(郷土史関係)第1集 **因幡勝雄・佐藤和利**:61P.
(2月)
先史時代 **小史常呂編さん委員会編** 小史常呂
(常呂町開基百年記念):9-30
謎の海洋民族—オホーツク文化のルーツを求めて— **宇田川洋** (北海道考古学教室6)
—光社:78
常呂のウラルケー **山田秀三** 北海道チャシ学会
会報15:61-64
(3月)
湧別(市川Ⅱ)遺跡 1983年度・第2次発掘調査
概要報告書 **米村哲英** 湧別町教育委員会
折込4付表1
広郷8遺跡(1) **太田敏量・宮 宏明** 本文・
写真図版 北見市:48P.
北見市内における遺跡出土の黒曜石遺物の石材産
地分析 **藁科哲男・東村武信** 北見郷土博物
館紀要14:1-13
北上台地遺跡発掘調査報告 **大場利夫・久保勝
範・宮 宏明** 北見郷土博物館紀要14:本
文・写真図版14-83
北上台地遺跡出土の黒曜石石片の水和層年代 **近
堂祐弘** 北上台地遺跡発掘調査報告、北見郷
土博物館紀要14:64-65
美里洞窟の発掘調査と現況 **大場利夫・久保勝
範・石川直章・太田敏量・宮 宏明** 北見郷
土博物館紀要14:本文・写真84-120
美里洞窟遺跡出土の動物遺存体 **西本豊弘** 美里
洞窟の発掘調査と現況 北見郷土博物館紀要
14:101-104
美里洞窟遺跡出土の黒曜石石片の水和層年代 **近
堂祐弘** 美里洞窟の発掘調査と現況 北見郷
土博物館紀要14:105-106
湧別技法 **千葉英一・吉崎昌一・横山英介** 考古

学ジャーナル229:16-21
(4月)
北海道道東部 **藤本 強** 日本考古学年報34:13-15
(5月)
TKO7遺跡 **武田 修** 常呂町教育委員会:本
文10P. 図版5
トコロ貝塚 **武田 修** 広報ところ297:8
(6月)
やさしい考古学—大昔の北海道— **宇田川洋**
北海道出版企画センター:226P.
トコロチャシ南尾根遺跡 **武田 修** 広報ところ
298:8
(7月)
完新世における北海道オホーツク海沿岸の古環境
の変遷 **前田保夫** 古文化財の自然科学的研究
同朋舎:430-440
北海道オホーツク期オンネモト・トコロチャシ遺
跡出土ニホンシカの齡構成からみたシカ狩に
ついて **小池裕子** 古文化財の自然科学的研究
同朋舎:518-519
北海道オホーツク期オンネモト・トコロチャシ遺
跡出土アザラシ類の齡査定について **内藤靖
彦・小池裕子** 古文化財の自然科学的研究
同朋舎:527-531
知床岬のクマ送り場遺跡について **島山三郎太**
河野広道博士没後二十年記念論文集:359-
369
朱円環状土籬と出土品 **金盛典夫** 博物館のひろ
ば22:3
ライトコロ川口遺跡 **武田 修** 広報ところ299:8
(8月)
オホーツク文化の起源と周辺諸文化との関連 **菊
地俊彦** 北海道の研究2 清文堂:1-65
擦文式土器の編年的研究 **石附喜三男** 北海道の
研究2 清文堂:127-158
トピニタイ文化の遺跡立地 **藤本 強** 北海道の

- 研究2 清文堂：209-235
- オホーツク文化―特集によせて― 岡田淳子
考古学ジャーナル235：2-4
- 竪穴住居址 平川善祥 考古学ジャーナル235：
5-9
- オホーツク文化の生業技術 西本豊弘 考古学ジ
ャーナル235：10-14
- モヨロ貝塚の調査 中村 齊 考古学ジャーナル
235：20
- オホーツク文化の動物彫刻―特にイノカと思わ
れるものを中心として― 山浦 清 考古
学ジャーナル235：21-24
- オホーツク文化の終末擦文文化との関係 金盛典
夫・橋田光明 考古学ジャーナル235：25-29
- ソーマン文と山内清男 吉崎昌一 考古学ジャ
ーナル235：29
- オホーツク海と舟 松岡達郎 考古学ジャーナル
235：30
- (9 月)
- 美幌町出土の遺物 宇田川洋編 河野広道ノート
(考古篇5) 北海道出版企画センター：69-70
- 網走市出土の遺物 宇田川洋編 河野広道ノート
(考古篇5) 北海道出版企画センター：71-92
- 小清水町出土の遺物 宇田川洋編 河野広道ノー
ト(考古篇5) 北海道出版企画センター：
93-94
- 斜里町出土の遺物 宇田川洋編 河野広道ノート
(考古篇5) 北海道出版企画センター：94-96
- トコロチャシ 武田 修 広報ところ301、8
(10 月)
- 広郷丸山遺跡発掘調査報告 大場利夫・宮 宏明
北見郷土博物館紀要15：3-29
- 広郷丸山遺跡出土の黒曜石石片の水和層年代 近
堂祐弘・柳原哲司 広郷丸山遺跡発掘調査報
告、北見郷土博物館紀要15：19-20
- 北上平地遺跡の発掘調査と当該遺物 大場利夫・
豊田宏良・宮 宏明 北見郷土博物館紀要15
：30-53
- 北上平地遺跡出土の黒曜石石片の水和層年代 近
堂祐弘 北上平地遺跡の発掘調査と当該遺物
北見郷土博物館紀要15：44-46
- 常川遺跡と縄文時代中期の住居址 大場利夫・久
保勝範・宮 宏明 北見郷土博物館紀要15：
54-81
- 常川遺跡出土の黒曜石石片の水和層年代 近堂祐
弘・柳原哲司 常川遺跡と縄文時代中期の住
居址 北見郷土博物館紀要15：73-74
- 北見市内における遺跡名称変更の経緯と新遺跡名
宮 宏明 北見郷土博物館紀要15：82-87
- 網走刑務所用地遺跡群の思い出 小笠原 勇 モ
ヨロ17：3-7
- 網走市開拓川左岸の表採報告 高田純子 モヨロ
17：8-9
- 古代尾河村 金盛典夫 博物館のひろば23：2
(常設展示紹介) オホーツク式土器 金盛典夫
博物館のひろば23：3
- 岐阜第2遺跡 武田 修 広報ところ302：8
(11 月)
- よみがえる古代文化―尾河遺跡の発掘― 金盛
典夫編 斜里町立知床博物館第6回特別展図
録：33P.
- 常呂遺跡(1) 武田 修 広報ところ303、9
(12 月)
- オホーツク文化の住居について 菊地徹夫 北方
考古学の研究 六興出版：265-308
- トビニタイ土器群について―擦文土器とオホー
ツク土器 菊地徹夫 北方考古学の研究 六
興出版：309-335
- オホーツク文化と擦文文化・アイヌ文化との関係
菊地徹夫 北方考古学の研究 六興出版：
338-348
- 斜里町のオホーツク文化遺跡について 大井晴男
知床博物館研究報告6：17-66
- 常呂遺跡(2) 武田 修 広報ところ304：16

昭和60年(1985)

- (2 月)
- 北オホーツク水系の中・上流域に立地するチャシ
について―雄武町オトイネプチャシをめぐ
って― 松尾 隆 北海道チャシ学会研究
報告3：19-31
- 常呂遺跡(3) 武田 修 広報ところ306：8
(3 月)
- 栄浦第一遺跡 藤本 強・宇田川洋・今村啓爾・

- 小川静夫・谷 豊信・早乙女雅博・安齋正人・中村光男・西田泰民・上田 真・小川望・西秋良宏・歳原佳世子 東京大学文学部：本文355P. 図版59付図1葉
- 栄浦第一遺跡出土の続縄文時代人骨 山口 敏 栄浦第一遺跡：277-290
- 栄浦第一遺跡発見のピット群について 藤本 強 栄浦第一遺跡：291-301
- 栄浦第一遺跡から出土した縄文時代晩期の土器について 鷹野光行 栄浦第一遺跡：302-305
- 栄浦第一遺跡出土の宇津内式土器群に関する若干の考察 宇田川洋 栄浦第一遺跡：306-310
- 続・常呂川下流域の擦文土器について(Ⅲ) 藤本 強 栄浦第一遺跡：311-319
- 栄浦第一遺跡出土の動物遺存体 金子浩昌 栄浦第一遺跡：320-327
- 栄浦第一遺跡出土の炭化材の樹種 三野紀雄 栄浦第一遺跡：328
- 広郷8遺跡(Ⅱ) 宮 宏明・太田敏量・近藤錬三 北見市：本文・写真図版191P.
- 広郷8遺跡の花粉化石 山田悟郎 広郷8遺跡(Ⅱ)：126-129
- 広郷8遺跡の土壌の植物珪酸体分析 近藤錬三 広郷8遺跡(Ⅱ)：130-135
- 広郷8遺跡出土木炭の樹種識別 平川泰彦・深沢和三 広郷8遺跡(Ⅱ)：136-137
- 広郷8遺跡出土の黒曜石遺物の原材産地分析 薬科哲男・東村武信 広郷8遺跡(Ⅱ)：138-144
- 広郷8遺跡採取の木炭による放射性炭素年代測定の結果報告 木越邦彦 広郷8遺跡(Ⅱ)：145
- 広郷8遺跡の(焼けた)黒曜石のフィッシュ・トラック年代 興水達司 広郷8遺跡(Ⅱ)：146-148
- 広郷8遺跡出土の黒曜石石器・石片の水和層年代 近堂祐弘・柳原哲司 広郷8遺跡(Ⅱ)：149-153
- ピラオツマツコウマナイチャシ遺跡 小林 敬 美幌町教育委員会：本文108P. 写真図版43
- 花粉分析から見た美幌町ピラオツマツコウマナイチャシ遺跡における古環境について 松田功 ピラオツマツコウマナイチャシ遺跡：102-104
- 湧別市川Ⅱ遺跡 米村哲英編 湧別町：本文・写真図版266P.
- 放射性炭素年代測定結果報告 木越邦彦 湧別市川Ⅱ遺跡：55
- 湧別市川Ⅱ遺跡出土の黒曜石片の水和層年代 近堂祐弘・柳原哲司 湧別市川Ⅱ遺跡：56-57
- 遠軽の石器—旧石器時代の道具—(遠軽町先史資料館収蔵資料) 加藤晋平 遠軽町教育委員会：15P.
- 清川K-4遺跡発掘調査報告書 加藤晋平 遠軽町教育委員会：本文31P. 図版15
- 日の出11遺跡発掘調査報告書 橋爪 実 訓子府町教育委員会：44P.
- 無加川の生い立ちとその流域、先住民のすがた。遺跡にみる 新留辺薬町史編さん委員会編 新留辺薬町史：4-8
- ワッカ遺跡 武田 修 広報ところ307：8(4月)
- 北海道北見市広郷8遺跡の調査—特にナイフ形石器について— 宮 宏明 日本考古学協会第51回総会研究発表要旨：10-11
- 美里洞窟遺跡出土の台形様石器について 宮 宏明 考古学ジャーナル244：24-26
- 岐阜台地の遺跡 武田 修 広報ところ308：10(5月)
- 「広郷型細石刃核」論—その形質と意味— 鶴丸俊明 論集日本原史 吉川弘文館：113-138(7月)
- S T 30遺跡 武田 修 広報ところ311：8(8月)
- 米村喜男衛遺稿—モヨロ悠遠— 米村喜男衛著 米村美登里編 北海道出版企画センター：306P.
- 大地と人間—石器時代、土器時代 置戸町史編さん委員会編 置戸町史：147-157(9月)
- 北海道北見市広郷8遺跡のナイフ形石器 宮 宏明 考古学雑誌71(1)：75-87
- 米村喜男衛遺稿「モヨロ悠遠」 米村美登里編 北川芳男 北海道新聞 9日付(10月)
- 北海道のチャシ集成図Ⅰ(道東北篇) 宇田川洋・豊原照司・藤本 強編 北海道出版企画センター：158P.
- 雄武壑穴群遺跡の発掘 北海道開拓記念館 北海道開拓記念館だより15(3)：7

雄武堅穴群遺跡の発掘を終えて 平川善祥 とど
まつ12：15、24
(12 月)
北海道の遺跡 宇田川洋 続北海道5万年史：
103-145
クマ送り場をのこしたニクブンの青年たちについ
ての覚え書 — 北海道知床半島のギリヤーク

の遺構 — 畠山三郎太 知床博物館研究報
告7：43-46
鈴木遺跡出土の資料について 金盛典夫・松田
功 知床博物館研究報告7：47-70
雄武高校の埋蔵文化財保護活動 広瀬隆人 北海
道考古学だより23：3-5